

「世界の持続可能な観光地アワード」
今年、四国初 **シルバーアワード** 受賞

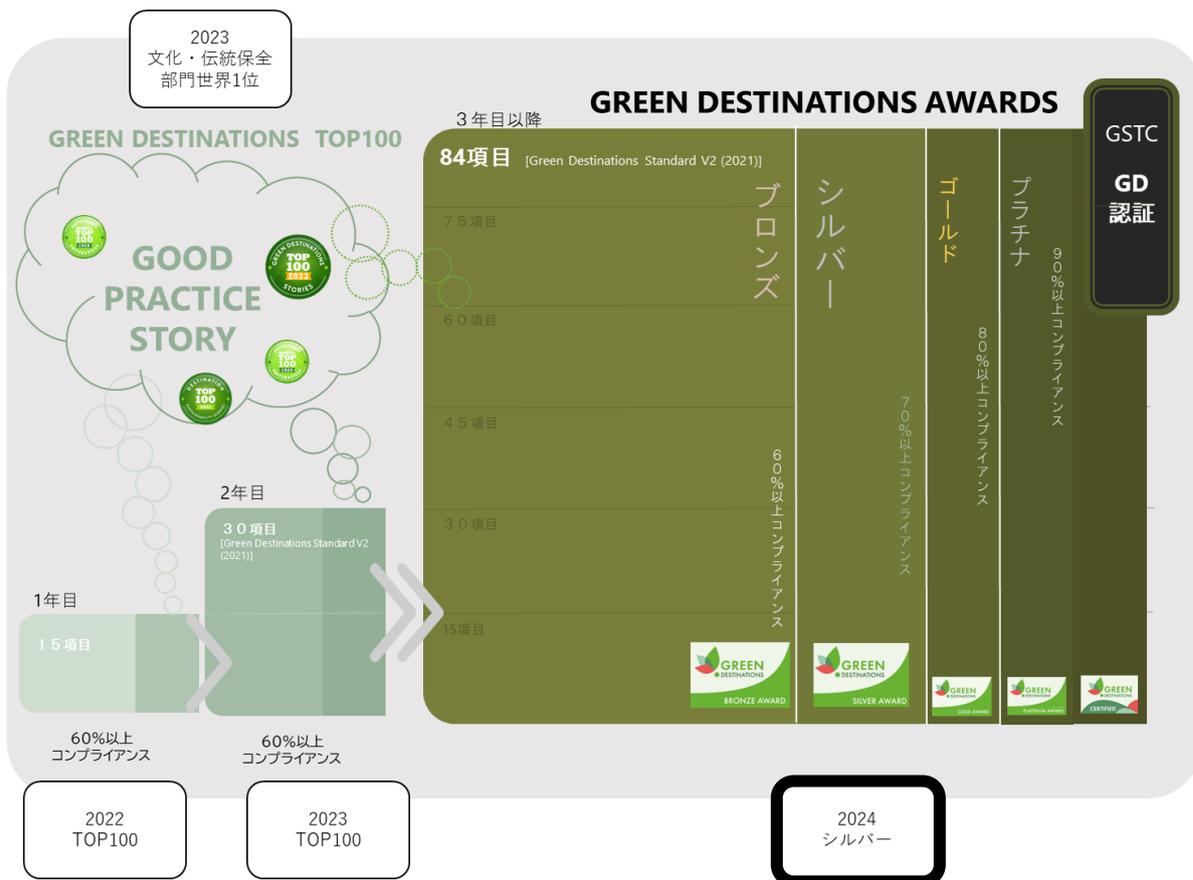
愛媛県大洲市は、持続可能な観光の国際的認証機関である「グリーン・デスティネーションズ」(オランダ、以下「GD」)が認証する「世界の持続可能な観光地アワード」(以下、「GD アワード」)にて、今年四国で初めて香川県小豆島とシルバーアワードを受賞しました。2022年、2023年に大洲市が選定された「世界の持続可能な観光地TOP100選(以下、TOP100)」では「グローバル・サステナブル・ツーリズム協会」(以下、「GSTC」)の承認を受けたGDの30項目が審査対象であったことに対し、GDアワードでは全てのGD基準84項目が対象となり、より幅広く審査されます。

今回の審査結果では、これまで高く評価をされていた「文化と伝統」に加え、観光地マネジメントや自然、環境、社会的幸福など84項目のうち76%について一定の基準を満たしたことから、シルバーアワードの受賞となりました。

なお、本受賞は、国内では2024年の岩手県釜石市のゴールドアワード、2023年の北海道ニセコ町のシルバーアワードに続く快挙です。



本市では、2022年・2023年のTOP100や2023年の「グリーン・ディステイネーションズ・ストーリー・アワード（Green Destinations Story Awards）」の「文化・伝統保全部門」1位を受賞しましたが、これらは大洲市の持続可能な特徴的な取組みを表彰するものであることに対し、今回のGDアワード受賞は持続可能な観光地としての取組みや体制を総合的に評価されたものです。



-記者発表について-

以下のとおり（一社）四国ツーリズム創造機構、香川県小豆島（土庄町、小豆島町）と共同で記者発表いたしますので、ぜひお越しください。

[日時] 2024年10月8日（火） 15:30 ~ 16:40 （受付開始 15:00）

[場所] 場所サポートホール高松 54会議室（香川県高松市サポート2-1）

[内容] ・GDが実施する表彰制度「TOP100選、アワード」の説明

・小豆島及び大洲市における持続可能な取り組み事例、今後の目標について

[登壇予定者]

（一社）四国ツーリズム創造機構代表理事、国土交通省四国運輸局長、香川県土庄町長、小豆島町長、（一社）小豆島観光協会会長、愛媛県大洲市長、（一社）キタ・マネジメント代表理事

[参考]

__Green Destinations Award(世界の持続可能な観光地アワード)とは

国際公式認証機関であるオランダの GD が、持続可能な観光の国際基準を取り入れ、より良い地域づくりに努力している地域を毎年選出しているものです。エントリーには、持続可能な観光に関する 84 項目にわたる国際基準のうち、景観保全や文化財の保護、エネルギー消費量の削減など、全項目の 60%以上取得でブロンズアワード、70%以上取得でシルバーアワード、80%以上取得でゴールドアワード、90%以上取得でプラチナアワード、100%がグリーン・デスティネーションズの認証が得られます。2024 年度は四国で 2 つの観光地（愛媛県大洲市、香川県小豆島）がシルバーアワードを受賞しています。

__国際公式認証機関グリーン・デスティネーションズとは

グリーン・デスティネーションズは、持続可能な観光の国際認証団体のひとつで、オランダに拠点を置く NPO 団体です。

__持続可能な観光とは

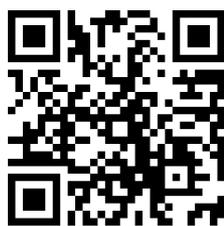
「自然」、「文化」、「伝統」、「地域住民」などの地域資源を生かし、旅行者を受け入れ、地域経済を発展させながら、同時に自然環境や文化、伝統を守るという「地域住民」の未来にも十分に配慮した観光の形です。

__認証取得により期待される効果

アワードに受賞した地域は、専用ホームページによる国際的な PR が可能となります。また欧米豪州のインバウンドの観光客の手配を行う海外の大手旅行会社等は、国際認証の取得地を優先的に選択する傾向があり、国内外からの観光客の誘客やメディア露出などが期待されます。

さらに、選定によって地域内への浸透を図り、持続可能な取組みについて、観光や城下町エリア以外の地域や部門への波及、気運の醸成も期待されます。

また、この認証は持続可能な観光を推進している観光庁も取得を推奨しております。



(一社) 四国ツーリズム創造機構 HP

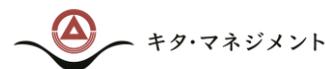


(一社) キタ・マネジメント

■問い合わせ先

一般社団法人キタ・マネジメント 担当：井上・伊賀

TEL 0893-24-7060 MAIL kita-management@kita-m.com



キタ・マネジメント